

授業科目 保健医療福祉人材育成論	科目概要・形式 2単位 30時間	配当年次 1年 前期・後期
科目責任者	吉池 信男	
担当者	吉池 信男、浅田 豊、杉山 克美、廣森 直子	
1. 科目のねらい・目標 地域包括ケア等を推進するために必要な、ケアの提供者・コミュニティの構成員・ケアの受け手に対する「教育」の基本的考え方、手法、並びに研究方法論を修得することを目標とします。そのために、これらの対象者を想定した教育について、教育原理、手法、評価、研究に関して、実際の研究例（論文）に基づき、講義を進めます。		
2. 授業計画・内容 Part I 【浅田 豊】（1）～（7） ケアの提供者・コミュニティの構成員・ケアの受け手に対する「教育」という範疇において有効な基礎理論について考察します。即ち教育原理（（1）～（3））や教育方法論（（4）～（5））について解説した上で、当該分野の研究手法・成果を紹介し考察を展開します（（6）～（7））。 Part II 【廣森 直子】（8）～（10） 地域包括ケア等の推進のための住民のエンパワメント（集団・個人）について、社会教育（または成人教育）としてのアプローチから基本的考え方、手法、研究方法論について検討します。 Part III 【杉山克己】（11）～（13） 地域包括ケアを推進していくために必須となる保健医療福祉（以外も本来は含む）専門職を主な対象とした、多職種連携に必要なコンピテンシーに関して、関連研修の内容や方法、および研究を紹介しながら解説を行います。 Part IV 【吉池信男】（14）～（15） 公衆衛生人材に必要なコンピテンシーに関して、実際の研修システムや関連研究などの例を挙げながら、解説を行います。また、本科目全体のふりかえり、総括を行います。		
3. 教科書、参考書 各担当から、適宜、参考書などを紹介します。		
4. 成績評価方法 出席状況、演習、プレゼンテーション、レポートなどを勘案して、総合的に評価します。		
5. 受講要件 特にありませんが、職種間の連携や、医療・福祉施設と地域連携に関心のある方の受講を想定して、講義を行います。		
6. 社会人学生に対する配慮 金曜日の夜から土曜日に出来るだけ集中して開講します。Webラーニングシステムでの受講を希望する方は、事前にご相談下さい。		
7. その他		